

## 令和7年度 都小理研修部活動計画

研修部

番号・タイトル	日時・募集人数	場所	研修内容
研修1 昆虫の体験プログラム	6月13日(金) 14:30~16:30 16名	多摩動物公園 昆虫館	講師 動物解説員 土井 優子 氏 ・昆虫を傷つけずに、かつ楽しくさわられるような方法を学びます。 ・昆虫生態園 大温室で、チョウのいろいろなしぐさを観察します。
研修2 生態系の観察	7月22日(火) 13:00~16:30 15名	東京学芸大学 研修室 及びキャンパス	講師 東京学芸大学准教授 堂園 いくみ 先生 東京学芸大学准教授 西田 尚央 先生 ・生態系の仕組みについて、植物の観察と分類を通して考察します。
研修3 鉄の学習	7月24日(木) 13:30~16:30 20名	科学技術館4階 実験スタジアムL	日本鉄鋼連盟との共催 講師 大阪科学技術センター 東 徹 先生 ・鉄の不思議な性質等、興味をもって学習できる実験・考察を「磁石」「電磁石」を中心に行います。
研修4 電気の学習	8月4日(月) 13:30~16:30 35名	日本電機工業会 (最寄駅 半蔵門) 6階 会議室	日本電機工業会との共催 講師 日本電機工業会理科教育支援WGメンバー ・“社会とつながる理科授業づくり”についてワークショップ形式で考えます。
研修5 土地のつくりの観察 ※雨天時中止	8月20日(水) 9:30~12:30 15名	多摩川河床 現地集合 現地解散	講師 東京学芸大学准教授 西田 尚央 先生 ・土地のつくりの観察「130万年ほど前の東京の自然を復元しよう」 ・野外での地層観察と化石の観察・採集
研修6 生物観察のICT活用	8月21日(木) 13:30~16:30 15名	東京学芸大学 研修室	講師 東京学芸大学客員教授 名誉教授 真山 茂樹 先生 ・生物観察のICT活用(タブレットの活用、デジタル顕微鏡の使い方など)を学びます。
研修7 植物観察 ※雨天時中止	8月22日(金) 9:30~12:30 30名	附属自然教育園 (最寄駅 目黒)	講師 元国立市立第七小学校長 森田 弘文 先生 ・植物教材を実際に触ったり観察したりしながら、子どもたちが植物に親しむ指導方法を学びます。 ※入園料320円がかかります。
研修8 冬の星空観察	11月27日(木) 18:15~20:00 30名	科学技術館 屋上 実験スタジアムL	講師 大妻女子大学教授 石井 雅幸 先生 大妻女子大准教授・国際プラネタリウム協会会長 木村 かおる 先生 ・天体観察「都会での月と冬の星の観察方法」 ・都会での月と星の観察方法を実際に学びます。 「月の動き、冬の一等星を探そう」他